

大量海ごみに驚き

岡山のボランティア
与島で300^キ以上回収

プラスチックなどの
海ごみが漂着している
与島（坂出市）の海岸

で24日、岡山県のボラ
ンティアら約150人
た。参加者からは、ご
みの量の多さに驚く声
が相次いだ。

瀨戸大橋の真ん中付
近にある与島には、岡
山県側から出たごみが
多く漂着しているとみ
られる。プラスチック
による海洋汚染が懸念
されることから、NP



回収された大量のプラスチックなどの海ごみ
|| 坂出市・与島

〇法人「グリーンパー
トナーおかやま」（岡
山市南区）が呼び掛け、
ボランティアがバスな
どで訪れた。

回収は、瀨戸大橋の
直下に近い、島の北西
部の砂浜を中心に行っ
た。特に草むらに隠れ
ているペットボトルや
発泡スチロールなどが
多く、「取っても取っ
ても無くならない」と
の声が出た。

1時間余りで回収袋
200個余り、計30
0^キ以上を拾い、坂出
市が回収車で持ち帰っ
た。環境省海洋環境室
職員による海ごみ問題
の解説などもあった。

同級生7人と参加し
た玉野高3年の難波征
也さんは「こんなに海
ごみが多いとは知らな
かった。深刻な現状を
実感したので他の人に
も伝えたい」と話した。

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。